

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2021 年 4 月 30 日

都道府県知事 殿

病院名	社会医療法人愛仁会 千船病院
開設者	内藤 嘉之

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第 9 条に基づき、① 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

① 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－1－から－5－まで及び別紙 1 については、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの（不足する項目は適宜加筆すること）等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。
- ・項目番号 1 から 25 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 26 から 36 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

記入日：西暦 2021 年 4 月 30 日

病院施設番号 (基幹型、協力型記入) 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。		030543		臨床研修病院群の名称 (基幹型、協力型記入) 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。		名称 番号	
作成責任者の氏名及び連絡先 (基幹型、協力型記入) 本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。		フリガナ デンドウ ヒロシ		役職 診療部支援室 主任			
		氏名 (姓)		(名)		(内線) (直通電話 (06) 6471 — 9541) e-mail : dendou.hiroshi@aijinkai-group.com (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
1. 病院の名称 (基幹型、協力型記入)		フリガナ シャカイイリョウハウジンアイジンカイチブネビョウイン					
		社会医療法人 愛仁会 千船病院					
2. 病院の所在地及び二次医療圏の名称 (基幹型、協力型記入)		〒 5 5 5 - 0 0 3 4 (大阪 都・道・府・県) 大阪市西淀川区福町 3 丁目 2 番 3 9 号 電話 : (06) 6471 — 9541 F A X : (06) 6474 — 0069					
		二次医療圏 の名称 : 大阪市西部基本保健医療圏					
3. 病院の開設者の氏名 (法人の名称) (基幹型、協力型記入)		フリガナ シャカイイリョウハウジンアイジンカイリジチヨウナイトウヨシュキ					
		社会医療法人 愛仁会 理事長 内藤 嘉之					
4. 病院の開設者の住所 (法人の主たる事務所の所在地) (基幹型、協力型記入)		〒 5 5 5 - 0 0 3 4 (大阪 都・道・府・県) 大阪市西淀川区福町 3 丁目 2 番 3 9 号 電話 : (06) 6471 — 9541 F A X : (06) 6474 — 0069					
5. 病院の管理者の氏名 (基幹型、協力型記入)		フリガナ ヨシイ		カツヒコ			
		姓		名		勝 彦	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 (基幹型記入)		* 別紙 1 に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。					
7. 病院群の構成等 (基幹型記入)		* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。					
8. 病院のホームページアドレス (基幹型、協力型記入)		http:// https://www.chibune-hsp.jp/					

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号：
 0 3 0 5 4 3
 臨床研修病院の名称：
 社会医療法人愛仁会千船病院

		※		
9. 医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤： 122 名、非常勤（常勤換算）： 3 名 計（常勤換算）：125 名、医療法による医師の標準員数：24.2 名 * 研修医の氏名等について様式3に記入	
1 0. 救急医療 の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦 1987 年 12 月 7 日、告示番号：第 883 号	
	医療計画上の位置付け		1. 初期救急医療機関 ② 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関	
	救急専用診療（処置）室の有無		① 有 （ 205.17 ） m ² 0. 無	
	救急医療の実績		前年度の件数： 11973 件（うち診療時間外： 9423 件） 1 日平均件数： 32.8 件（うち診療時間外： 25.8 件） 救急車取扱件数： 4985 件（うち診療時間外： 3607 件）	
	診療時間外の勤務体制		医師： 5 名、看護師及び准看護師： 3 名	
	指導を行う者の氏名等		* 別紙4に記入	
	救急医療を提供している診療科		内科系 ① 有 0. 無） 外科系 ① 有 0. 無） 小児科 ① 有 0. 無） その他（ 産婦人科、脳神経外科、麻酔科 ）	
1 1. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 292 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床	
1 2. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			* 別紙2に記入	
1 3. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 8.7 日、2. 精神： . 日、3. 感染症： . 日 4. 結核： . 日、5. 療養： . 日	
1 4. 前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数： 1556 件、異常分娩件数： 588 件	
1 5. 臨床病理 検討会（C P C）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績： 5 回、今年度見込： 12 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載	
	指導を行う病理医の氏名等		* 別紙4に記入	
	剖検数		前年度実績： 12 件、今年度見込： 12 件	
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室 ① 有 0. 無 （ ） 大学、（ ） 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。	
1 6. 研修医の ための宿舍及び 研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舍		① 有（単身用： 20 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室		① 有（ 1 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
1 7. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（ 93.52 ） m ²	
	医学図書数		国内図書： 8 6 7 冊、国外図書： 2 0 5 冊	
	医学雑誌数		国内雑誌： 4 2 種類、国外雑誌： 3 1 種類	
	図書室の利用可能時間		00：00 ～ 24：00 24 時間表記	
	文献データベース等の利用環境		Medline 等の文献データベース ① 有 0. 無）、教育用コンテンツ ① 有 0. 無）、その他（ ）	
			利用可能時間（ 00：00 ～ 24：00 ）24 時間表記	
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター ① 有 0. 無）、その他（ ）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030543

臨床研修病院の名称： 社会医療法人愛仁会千船病院

[illegible]

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 4 －

病院施設番号：030543		臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院	
項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。			1. 精神保健福祉士：0名（常勤：名、非常勤：名）
			2. 作業療法士：6名（常勤：6名、非常勤：名）
			3. 臨床心理技術者：0名（常勤：名、非常勤：名）
			9. その他の精神科技術職員： 0名（常勤：名、非常勤：名）
25. 第三者評価の受審状況 (基幹型記入)			① 有（評価実施機関名：NPO 法人卒後臨床研修評価機構（2020 年 2 月 1 日） 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
26. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：千船病院臨床研修プログラム プログラム番号：030543204
27. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次：9 名、2 年次：7 名
28. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ オザキ マサノリ 氏名（姓） (名) 尾崎 正憲 所属 役職 診療部 第一内科系 副院長 電話：(06) 6451 — 9541 F A X：(06) 6474 — 0069 e-mail：mozaki@chp.aijinkai.or.jp URL：http://www.chibune.aijinkai.or.jp/
			住所 〒 5 5 5 - 0 0 3 4 (大阪 都・道・府・県) 大阪市西淀川区福町 3 丁目 2 番 39 号 担当部門 担当者氏名 診療部支援室 フリガナ デンドウ ヒロシ 姓 名 田堂 博志 電話：(06) 6451 — 9541 F A X：(06) 6474 — 0069 e-mail：sennofune@chp.aijinkai.or.jp URL：http:// www.chibune-hsp.jp/
			募集方法 ① 公募 2. その他（具体的に：）
			応募必要書類 (複数選択可) ① 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、③ 成績証明書、 ④ 健康診断書、⑤ その他（具体的に：願書（当院所定書式）
			選考方法 (複数選択可) ① 面接 ② 筆記試験 その他（具体的に：）
募集及び選考の時期			募集時期：7 月 20 日頃から 選考時期：8 月 18 日頃から
マッチング利用の有無			① 有 0. 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号： 030543 臨床研修病院の名称： 社会医療法人愛仁会千船病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)		概要：＊ 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2011 年 2 月 28 日)	
30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) ＊ プログラム責任者の履歴を様式2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入		(プログラム責任者) フリガナ オザキ マサノリ	
		氏名(姓) 尾崎 氏名(名) 正憲	
		所属 診療部 役職 第一内科系 副院長	
		(副プログラム責任者) 1. 有(名) 0. 無	
31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。		＊ 別紙4に記入	
32. インターネットを用いた評価システム		1. 有(EP0C)・その他() 0. 無	
33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)		西暦 2022 年 4 月 1 日	
34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。	
	常勤・非常勤の別	2. 病院独自の処遇とする。 1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額(税込み)	二年次の支給額(税込み)
		基本手当/月(250,000 円) 賞与/年(562,500 円)	基本手当/月(280,000 円) 賞与/年(1,400,000 円)
	勤務時間	時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無	
		基本的な勤務時間(8:30 ~ 17:00) 24時間表記 休憩時間(60 分) 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇(1年次： 10 日、2年次： 11 日) 夏季休暇(1. 有 0. 無) 年末年始 1. 有 0. 無 その他休暇(具体的に：)	
	当直	回数(約 3 回/月)	
	研修医の宿舍(再掲)	1. 有(単身用： 20 戸、世帯用： 戸) 0. 無(住宅手当： 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室(再掲)	1. 有(室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険()	
		公的年金保険(厚生年金)	
		労働者災害補償保険法の適用 1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 0. 無)	
		雇用保険 1. 有 0. 無	
健康管理	健康診断(年 2 回) その他(具体的に：)		
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 1. する 0. しない 個人加入(1. 強制 0. 任意)		
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否		
	学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無		
35. 研修医手帳 (基幹型記入)		1. 有 0. 無	
36. 連携状況 (基幹型記入)		＊ 様式6に記入	

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 （基幹型・協力型記入）と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 （1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から25までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から35までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について

- (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」（平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号）に基づき、当該病院に勤務する医師（研修医を含む。）について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間のすべてを勤務する者をいうものであること。
- (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数（小数第二位を四捨五入）}$$

- (4)「計（常勤換算）」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること（患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。）。

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}}{3} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）} + \frac{\text{外来患者数（精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。）}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{5} - 52 \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

- ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。
- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。

15 「救急医療の提供の実績」欄について

- (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」（昭和39年厚生省令第186号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日（西暦）及び告示番号を記入するものであること。
- (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- (3)「救急専用診療（処置）室の有無」欄は、救急専用診療（処置）室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数（来院方法を問わず、すべての件数）、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数（365又は366）で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうち来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16 「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

- 17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日午後12時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数（小数第二位を四捨五入）}$$

18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。

19 「臨床病理検討会（CPC）の実施状況」欄について

- (1)「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入する

- こと。
- (2)「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
- (3)「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「() 大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「() 病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- (1)「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
- (2)「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- (1)「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline 等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他 ()」にその内容を記入すること。
- (2)「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他 ()」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- (1)「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2)「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- (1)「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (2)「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- (3)「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷ 10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷ 100）の双方とも記入すること。
- 25 「当該病院からの医師派遣実績」欄は、「加算する数値については、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の場合を1とし、5人増える毎に1を加え、80人以上の場合を13」とする。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 28 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOC かその他を選択すること。
- 29 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。
- 30 「研修医の募集及び採用の方法」欄について
- (1)「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2)「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類すべてに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3)「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するものすべてに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (4)「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (5)「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。
- 31 「研修医の処遇」欄について
- (1)「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
- (2)「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (3)「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (4)「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有

無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。

(5)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。

(6)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。

(7)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。

(8)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。

(9)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：社会医療法人愛仁会千船病院（大阪府）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院				臨床研修協力施設				研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・ 削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・ 削除	名称	新規	名称	定員
		(病院施設番号:)		大阪府	豊能医療圏		社会医療法人北斗会さわ病院 (病院施設番号: 036496)		大阪府	大阪市西部		介護老人保健施設ユー・アイ (病院施設番号: 032903)			
				大阪府	泉州二次医療圏		医療法人白卯会白井病院 (病院施設番号: 030520)		大阪府	大阪市西部		辻診療所 (病院施設番号: 036092)			
				兵庫県	神戸圏域		医療法人寿栄会有馬高原病院 (病院施設番号: 031809)		大阪府	大阪市西部		北野クリニック (病院施設番号: 036257)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		福田診療所 (病院施設番号: 056861)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		波津診療所 (病院施設番号: 056862)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		訪問看護ステーションほほえみ (病院施設番号: 056865)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		くぼたクリニック (病院施設番号: 076304)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神南		あずみクリニック (病院施設番号: 076305)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		あかぎ小児科 (病院施設番号: 076306)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	中播磨		公立神崎総合病院 (病院施設番号: 086301)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		千船クリニック (病院施設番号: 096962)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		田井内科クリニック (病院施設番号: 116267)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		近藤産婦人科 (病院施設番号: 147586)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		森川医院 (病院施設番号: 157846)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		ファミリークリニックあい (病院施設番号: 168424)			
							(病院施設番号:)		大阪府	大阪市西部		ファミリークリニックなごみ (病院施設番号: 066136)			
病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。															
医療法人寿栄会有馬高原病院：豊富な精神科入院症例があり、指導医同士の連携も強く、十分な指導体制がある施設のため 公立神崎総合病院：へき地にある地域医療の病院であり、指導医同士の連携が強く、十分な指導体制のもとで都会とは異なる経験ができる施設のため あずみクリニック：当院の心エコーカンファに毎週1回往来してくれる先生で、緊密な連携体制を持つ地域医療（循環器内科）の診療所のため															

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2020年度開催回数3回）

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

氏名		所属	役職	備考
ヨシイ	カツヒコ	社会医療法人愛仁会千船病院	院長	研修管理委員長 臨床研修指導医
吉井	勝彦			
オザキ	マサノリ	社会医療法人愛仁会千船病院	第一内科系・循環器内科 副院長	プログラム責任者 臨床研修指導医
尾崎	正憲			
ムカイ	トモイチロウ	社会医療法人愛仁会千船病院	第一外科系・外科 副院長	副プログラム責任者 臨床研修指導医
向井	友一郎			
ヨシダ	シゲキ	社会医療法人愛仁会千船病院	周産期系・産婦人科 副院長	臨床研修指導医
吉田	茂樹			
ナカニシ	ショウヘイ	社会医療法人愛仁会千船病院	腎臓内科 主任部長	臨床研修指導医
中西	昌平			
タナカ	ユタカ	社会医療法人愛仁会千船病院	画像診断科 主任部長	臨床研修指導医
田中	豊			
ウエキタ	イクオ	社会医療法人愛仁会千船病院	麻酔科 主任部長	臨床研修指導医 (2020年9月末日退職)
上北	郁男			
ホシノ	カズオ	社会医療法人愛仁会千船病院	麻酔科 医長	臨床研修指導医 (2020年10月より構成員)
星野	和夫			
ハヤシ	トシマサ	社会医療法人愛仁会千船病院	救急診療部 主任部長	臨床研修指導医
林	敏雅			
フジタ	ヨシマサ	社会医療法人愛仁会千船病院	総合内科部長	臨床研修指導医
藤田	芳正			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2020 年度開催回数 3 回）

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

氏名		所属	役職	備考
ウシロザコ	ミズホ	社会医療法人愛仁会千船病院	副院長/看護部長	看護部門責任者
後迫	瑞穂			
ナカヤマ	ケンタロウ	社会医療法人愛仁会千船病院	事務部長	事務部門責任者
中山	健太郎			
ミヤハラ	セイジ	公立神崎総合病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
宮原	誠二			
デグチ	ヤスユキ	社会医療法人北斗会さわ病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
出口	靖之			
クドウ	ケイ	社会医療法人寿栄会 ありまこうげんホスピタル	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
工藤	慶			
タナカ	ヨシタケ	医療法人白卯会白井病院	精神科部長	研修実施責任者 臨床研修指導医
田中	敬剛			
キム	ジョンイル	社会医療法人愛仁会千船病院附属 千船クリニック	所長	研修実施責任者 臨床研修指導医
金	鐘一			
フクダ	ヤイチロウ	福田診療所	院長	研修実施責任者
福田	弥一郎			
ハズ	シズカ	波津診療所	院長	研修実施責任者
波津	静			
ツジ	カツシゲ	辻診療所	院長	研修実施責任者
辻	勝成			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2020 年度開催回数 3 回）

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

氏名		所属	役職	備考
キタノ	ヒデキ	北野クリニック	院長	研修実施責任者
北野	英基			
クボタ	ヨシフミ	くぼたクリニック	院長	研修実施責任者
窪田	好史			
アズミ	ヨシヒロ	あずみクリニック	院長	研修実施責任者
安住	吉弘			
アカギ	シュウイチロウ	あかぎ小児科	院長	研修実施責任者
赤木	秀一郎			
タイ	シゲル	田井内科クリニック	院長	研修実施責任者
田井	茂			
コンドウ	リョウスケ	近藤産婦人科	院長	研修実施責任者
近藤	良介			
モリカワ	シロウ	森川医院	院長	研修実施責任者
森川	司朗			
ハナフサ	テツロウ	ファミリークリニックあい	所長	研修実施責任者 臨床研修指導医
花房	徹郎			
チョウ	テツタロウ	ファミリークリニックなごみ	所長	研修実施責任者 臨床研修指導医
長	哲太郎			
ツカモト	ヤスヒロ	社会医療法人愛仁会千船病院	塚本耳鼻咽喉科（外部委員）	医師
塚本	康広			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2020 年度開催回数 3 回）

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

氏名		所属	役職	備考
ヨネヤマ	ヒロシ	社会医療法人愛仁会千船病院	立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部教授（外部委員）	有識者
米山	裕			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 社会医療法人愛仁会千船病院

病院施設番号： 030543

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					泌尿器科	脳神経外科	眼科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	3775	(11973)	928	—	2225	4595 (2144)	()						686	368	86	
年間新外来患者数	3725	—	1074	—	1677	3274							408	1049	262	
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	267.5 (243)	—	51.8 (243)	—	64.6 (243)	177.3 (243)	()	()	()	()	()	()	45.5 (243)	23.7 (243)	22.8 (243)	
平均在院日数	12.5	—	9.0	—	7.0	6.3							8.1	12.9	1.1	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	29 (13)	2 (2)	6 (2)	9 (5)	19 (6)	21 (8)	()	()	()	()	()	()	4 (2)	3 (2)	1 (1)	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院
病院施設番号：030543

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科						合 計
							産 科	婦 人 科			整 形 外 科	皮 膚 科	放 射 線 科	病 理 診 断 科	耳 鼻 科	
年間入院患者実数 （ ） 内は救急件数又は分娩件数		（ ）				（ ）	（ ）				975	3	－	－	143	13784
年間新外来患者数											1307	176	－	－	508	13463
1 日平均外来患者数 （ ） 内は年間外来診療日数	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	83. 3 (243)	15. 4 (243)	－	－	28. 7 (243)	
平均在院日数											13. 1	5. 2	－	－	4. 1	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	5 (2)	1 (1)	2 (1)	3 (2)	3 (2)	108 (49)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2021 年度分)								臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院						
								病院施設番号：030543						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
千船病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4
神戸大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1							
兵庫医科大学附属病院	内科								1	1	1	1	1	1
	内科計	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5
千船病院	救急診療部	1	2	1	3	3	2	2	1	3	1	2	1	1
神戸大学附属病院	救急診療部										1			
兵庫医科大学附属病院	救急診療部						1							
	救急診療部計	1	2	1	3	3	3	2	1	3	2	2	1	1
千船病院	外科	3	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
神戸大学附属病院	外科								1	1				
兵庫医科大学附属病院	外科			1	1									
	外科計	3	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2
千船病院	麻酔科	2	1	1	1			1	1	1				2
神戸大学附属病院	麻酔科											1		
兵庫医科大学附属病院	麻酔科					1								
	麻酔科計	2	1	1	1	1		1	1	1		1		2
千船病院	小児科			1		1	1		1	1				
神戸大学附属病院	小児科												1	
兵庫医科大学附属病院	小児科	1												
多根総合病院	小児科				1	1	1	1		1				

	小児科計	1		1	1	2	2	1	1	2			1	
千船病院	産婦人科		1	2			1				1		1	
神戸大学附属病院	産婦人科													1
兵庫医科大学附属病院	産婦人科		1											
多根総合病院	産婦人科				1	1		1	1	1				
枚方公済病院	産婦人科				1	1								
尼崎医療生協病院	産婦人科			0.5	1		0.5	1	0.5	1				
甲南医療センター	産婦人科													
	産婦人科計		2	2.5	3	2	1.5	2	1.5	2	1		1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2022 年度分)								臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院						
								病院施設番号：030543						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
千船病院	内科	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3
神戸大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1							
兵庫医科大学附属病院	内科								1	1	1	1	1	1
	内科計	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4
千船病院	救急診療部	1	2	1	3	3	2	2	1	3	1	2	1	1
神戸大学附属病院	救急診療部										1			
兵庫医科大学附属病院	救急診療部						1							
	救急診療部計	1	2	1	3	3	3	2	1	3	2	2	1	1
千船病院	外科	3	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
神戸大学附属病院	外科								1	1				
兵庫医科大学附属病院	外科			1	1									
	外科計	3	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2
千船病院	麻酔科	2	1	1	1			1	1	1				2
神戸大学附属病院	麻酔科											1		
兵庫医科大学附属病院	麻酔科					1								
	麻酔科計	2	1	1	1	1		1	1	1		1		2
千船病院	小児科			1		1	1		1	1				
神戸大学附属病院	小児科												1	
兵庫医科大学附属病院	小児科	1												
多根総合病院	小児科				1	1	1	1		1				

	小児科計	1		1	1	2	2	1	1	2			1	
千船病院	産婦人科		1	2			1				1		1	
神戸大学附属病院	産婦人科													1
兵庫医科大学附属病院	産婦人科		1											
多根総合病院	産婦人科				1	1		1	1	1				
枚方公済病院	産婦人科				1	1								
尼崎医療生協病院	産婦人科			0.5	1		0.5	1	0.5	1				
甲南医療センター	産婦人科													
	産婦人科計		2	2.5	3	2	1.5	2	1.5	2	1		1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2023 年度分)								臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院						
								病院施設番号：030543						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
千船病院	内科	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3
神戸大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1							
兵庫医科大学附属病院	内科								1	1	1	1	1	1
	内科計	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4
千船病院	救急診療部	1	2	1	3	3	2	2	1	3	1	2	1	1
神戸大学附属病院	救急診療部										1			
兵庫医科大学附属病院	救急診療部						1							
	救急診療部計	1	2	1	3	3	3	2	1	3	2	2	1	1
千船病院	外科	3	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
神戸大学附属病院	外科								1	1				
兵庫医科大学附属病院	外科			1	1									
	外科計	3	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2
千船病院	麻酔科	2	1	1	1			1	1	1				2
神戸大学附属病院	麻酔科											1		
兵庫医科大学附属病院	麻酔科					1								
	麻酔科計	2	1	1	1	1		1	1	1		1		2
千船病院	小児科			1		1	1		1	1				
神戸大学附属病院	小児科												1	
兵庫医科大学附属病院	小児科	1												
多根総合病院	小児科				1	1	1	1		1				

	小児科計	1		1	1	2	2	1	1	2			1	
千船病院	産婦人科		1	2			1				1		1	
神戸大学附属病院	産婦人科													1
兵庫医科大学附属病院	産婦人科		1											
多根総合病院	産婦人科				1	1		1	1	1				
枚方公済病院	産婦人科				1	1								
尼崎医療生協病院	産婦人科			0.5	1		0.5	1	0.5	1				
甲南医療センター	産婦人科													
	産婦人科計		2	2.5	3	2	1.5	2	1.5	2	1		1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030543204

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	千船病院臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	プログラムの特色として、希望に応じて研修ができるように選択科を約 40 週とした。具体的には 2 年間で内科 24 週、救急部門 12 週、外科 8 週、小児科、産婦人科、精神科、地域医療を各 4 週研修し、残り約 40 週が選択科となる。1 年目は、内科、外科、救急部門と病院必修科の麻酔科に加え、小児科または産婦人科または精神科から 1 つ選択する。2 年目は 1 年目で未研修の小児科または産婦人科または精神科と地域医療に加え、上記必修科および病院必修科の麻酔科、病理診断科、整形外科、泌尿器科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、放射線科と地域保健を加えた科から選択する。また、2 年間を通じ、年間救急搬送数約 5,000 台の ER での研修があり、プライマリ・ケアの修練を行えるのは当院のプログラムの特長でもある。				
3. 臨床研修の目標の概要	愛仁会および千船病院の理念に基づき、病める人と社会の為に常に働きうる第一線の臨床医を養成することを目的とし、医師として医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、幅広い基本的な臨床能力（態度・技能・知識）を身につけることを目標とする。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2 年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科・小児科・産婦人科・麻酔科の専門研修プログラムの基幹施設であり、初期研修修了後も引き続き当院で研修することも可能である。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030543	社会医療法人愛仁会千船病院	24 週	2 週
	救急部門	030543	社会医療法人愛仁会千船病院	12 週	
	地域医療	036092	辻診療所	1 週	一般外来 週 在宅診療 週
	地域医療	036257	北野クリニック	1 週	一般外来 週 在宅診療 週
	地域医療	056861	福田診療所	1 週	一般外来 週 在宅診療 週
	地域医療	056862	波津診療所	1 週	一般外来 週 在宅診療 週
	地域医療	076304	くぼたクリニック	1 週	一般外来 週 在宅診療 週
	地域医療	076305	あずみクリニック	1 週	一般外来 週 在宅診療 週
	地域医療	076306	あかぎ小児科	1 週	一般外来 週 在宅診療 週
	地域医療	086301	公立神崎総合病院	1 週	一般外来 週 在宅診療 0.2 週
	地域医療	096962	千船クリニック	1 週	一般外来 週 在宅診療 0.4 週

	地域医療	1 6 8 4 2 4	ファミリークリニックあい	1 週	一般外来 在宅診療	週 週
	地域医療	1 6 6 1 3 6	ファミリークリニックなごみ	1 週	一般外来 在宅診療	週 週
	地域医療		大阪市保健所	0.2 週	一般外来 在宅診療	週 週
	地域医療	3 2 9 0 3	介護老人保健施設ユーアイ	0.4 週	一般外来 在宅診療	週 週
	外科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院	8 週		1 週
	小児科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院	4 週		1 週
	産婦人科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院	4 週		
	精神科	0 3 0 4 9 6	社会医療法人北斗会さわ病院	4 週		
	精神科	0 3 1 8 0 9	社会医療法人寿栄会ありまこ うげんホスピタル	4 週		
	精神科	0 3 0 5 2 0	医療法人白卯会 白井病院	4 週		
	一般外来	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院	4 週		
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院	4 週		週
						週
						週
						週
選択 科目	病理診断科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院			週
	整形外科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院			週
	泌尿器科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院			週
	脳神経外科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院			週
	眼科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院			週
	耳鼻咽喉科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院			週
	皮膚科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院			週
	放射線科	0 3 0 5 4 3	社会医療法人愛仁会千船病院			週

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 48 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、小児科、外科
地域医療研修は在宅医療を含めた地域の診療所研修（開業医）とへき地の病院研修の 2 つの地域医療研修プロ
グラムから選択でき、それぞれの医療現場を経験する。診療所研修では、各診療所を 1 週間ずつローテーショ
ンする。
選択科目・・・2 年目の選択科は必修科と病院必修科の麻酔科に加え、病理診断科、整形外科、泌尿器科、脳
神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、放射線科の 8 診療科と地域保健を加えた科から選択する。
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030543	臨床研修病院の名称： 社会医療法人愛仁会千船病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・ <u>二年次</u> ：いずれかに○）														プログラム番号 030543204	
臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１														(No. 1)	
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野＊２	<u>１～</u> ４週	<u>５～</u> ８週	<u>９～</u> １２週	<u>１１～</u> １６週	<u>１７～</u> ２０週	<u>２１～</u> ２４週	<u>２５～</u> ２８週	<u>２９～</u> ３２週	<u>３３～</u> ３６週	<u>３７～</u> ４０週	<u>４１～</u> ４４週	<u>４５～</u> ４８週	<u>４９～</u> ５２週	
公立神崎総合病院(086301)	地域医療		1		1		1		1						
北野クリニック(036257)	地域医療									1					
福田診療所(056851)	地域医療								1		1				
あずみクリニック(076305)	地域医療									1	1				
あかぎ小児科(076306)	地域医療							1							
ファミリークリニックあい(168424)	地域医療									1		1			
ファミリークリニックなごみ(066136)	地域医療							1							
千船クリニック(096962)	地域医療								1	1	1				
大阪市保健所	地域医療								1	1	1				
介護老人保健施設ユーアイ	地域医療								1	1	1				
さわ病院 (030496)	精神科		1	1	1	1									
千船病院 (030543)	外科（必修）	1													
千船病院(030543)	救急（必修）	1		1	1	1	1		1						
千船病院 (030543)	産婦人科（必修）	1	1	1			1								
千船病院 (030543)	麻酔科（必修）														
千船病院 (030543)	選択科	4	4	4	4	5	5	7	4	6	5	7	7	7	

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
小児科	吉井 勝彦	千船病院	院長	38 年	○	小児科学会専門医、日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(H16/11/7)	030543204 030557252 030563905 030548402	4
産婦人科	本山 覚	千船病院	名誉院長	45 年	○	日本産科婦人科学会専門医、VHJ 機構主催「指導医養成講座」(H19/2/12)	030543204 030557252 030563905 030548402 137312203 031822502 030945306	4
内科	尾崎 正憲	千船病院	第一内科系 担当副院長	28 年	○	内科学会認定医・専門医・指導医、循環器学会認定循環器専門医、日本病院総合診療医学会認定医、大阪府医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」(H23/2/13)プログラム責任者養成講習会(H30.11)	030543204 030557252 030563905	1 (030543204)、 4
内科	船津 英司	千船病院	第二内科系 副院長／ 消化器内科 主任部長	24 年	○	内科学会認定医・専門医、指導医、消化器病学会消化器病専門医、消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本肝臓学会認定肝臓専門医、日本病院総合診療医学会認定医、第 6 回国際医療福祉大学・高邦会グループ臨床研修指導医養成ワークショップ(H22/2/28)	030543204 030557252 030563905	4
内科	高橋 哲也	千船病院	糖尿病内分 泌内科主任 部長	33 年	○	内科学会認定医・専門医・指導医、糖尿病学会専門医・指導医、内分泌代謝科専門医・指導医、病態栄養学会専門医・指導医、日本病院総合診療医学会認定医 VHJ 機構主催「指導医養成講座」(H19/2/12)	030543204 030557252 030563905	4
内科	中島 進介	千船病院	糖尿病内分 泌内科部長	14 年	○	日本内分泌学会内分泌代謝科専門医、日本内科学会認定内科医、日本糖尿病学会専門医、日本内科学会総合内科専門医、全国自治体病院協議会臨床研修指導医講習会(R1.9.1)	030543204 030557252 030563905	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	板垣 毅	千船病院	循環器内科 主任部長	33 年	○	内科学会認定医・指導医、循環器学会認定循環器専門医、不整脈心電学会認定不整脈専門医、インフェクションコントロール [®] クター、日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(H24/7/15)	030543204 030557252 030563905	4
内科	足立 和正	千船病院	循環器内科 部長	28 年	○	愛仁会医師臨床研修指導医セミナー(H27/9/27)	030543204 030557252 030563905	4
内科	濱田 晶子	千船病院	循環器内科 医長	17 年	○	内科学会認定医専門医、愛仁会医師臨床研修指導医セミナー(H27/9/27)	030543204 030557252 030563905	4
内科	二宮 幸三	千船病院	総合内科主 任部長	24 年	○	内科学会認定医・専門医・指導医、循環器学会認定循環器専門医、日本病院総合診療医学会認定医、日本動脈硬化学会認定動脈硬化、専門医・指導医、第 23 回日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(H26/2/9)	030543204 030557252 030563905	4
内科	藤田 芳正	千船病院	総合内科 部長	38 年	○	内科学会認定医・専門医・指導医、腎臓学会専門医 大阪大学医学部附属病院「平成 16 年度第 2 回臨床研修指導医養成講習会」(H16/2/6)	030543204 030557252 030563905	4
内科	中西 昌平	千船病院	腎臓内科主 任部長	26 年	○	内科学会認定内科医・専門医・指導医、透析医学会専門医・指導医、腎臓学会専門医・指導医、日本病院会主催「臨床研修指導医養成講習会」(H21/12/13)	030543204 030557252 030563905	4
内科	服部 英明	千船病院	腎臓内科 医長	18 年	○	内科学会認定医・専門医、全国自治体病院協議会「第 131 回臨床研修指導医講習会」(H28/8/28)	030543204 030557252 030563905	4
内科	宇高 千恵	千船病院	腎臓内科 医長	15 年	○	日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門医、日本腎臓学会専門医、日本透析医学会専門医、全国自治体病院協議会臨床研修指導医講習会(R1.8.25)	030543204 030557252 030563905	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 0 3 0 5 4 3

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番 号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
内科	那賀川 峻	千船病院	消化器内科 部長	16 年	○	日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会消化器病専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」H30.10.7	030543204 030557252 030563905	4
外科	向井友一郎	千船病院	第一外科系 担当副院長	38 年	○	外科学会指導医・認定医、乳癌学会認定医、消化器外科学会認定医、循環器病学会専門医、救急医学会専門医、兵庫県医師会「指導医のための教育ワークショップ」(H16/4/18)プログラム責任者養成講習会(2007.10)	030543204 030557252 030563905	2 (030543204)、 4
外科	山元 康義	千船病院	外科 主任部長	37 年	○	外科学会専門医、消化器外科学会認定医、全国社会保険協会連合会主催「第 5 回臨床研修指導医養成講座」(H17/7/17)	030543204 030557252 030563905	4
小児科	牟禮 岳男	千船病院	小児科 主任部長	19 年	○	小児科学会認定医、小児神経学会専門医、日本病院会主催「臨床研修指導医養成講習会」(H23/6/12)	030543204 030557252 030563905 030548402	4
小児科	横田 知之	千船病院	新生児小児科 主任部長	18 年	○	日本小児科学会専門医・指導医、日本周産期・新生児医学会 新生児専門医・指導医、日本周産期・新生児医学会 新生児蘇生法インストラクター、医学博士、インフェクションコントロールクター、神戸大学医師臨床研修指導医講習会 (H26.1.11)	030543204 030557252 030563905 030548402	4
小児科	西野 昌光	千船病院	小児科 部長	44 年	○	小児科学会専門医、日本アレルギー学会専門医、医療研修推進財団主催「平成 10 年度臨床研修医養成講習会」(H10/12/12)	030543204 030557252 030563905 030548402	4
小児科	水野 洋介	千船病院	小児科 医長	16 年	○	小児科学会専門医、日本病院会主催「臨床研修指導医養成講習会」(H27/2/8)	030543204 030557252 030563905 030548402	4
小児科	藤坂 方葉	千船病院	小児科 医長	13 年	○	小児科学会専門医、平成 28 年度大阪府医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」(H28/10/9)	030543204 030557252 030563905 030548402	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
産婦人科	吉田 茂樹	千船病院	周産期系 副院長	32 年	○	産科婦人科学会専門医・指導医、がん治療認定医・暫定指導医ダ・ヴィンチサージカルシステム認定医、日本病院会主催「臨床研修指導医養成講習会」（H24/9/16）	030543202 030557252 030548401 031822501 137312201	4
産婦人科	岡田 十三	千船病院	産婦人科 主任部長	28 年	○	産科婦人科学会専門医・指導医、周産期・新生児医学会母体・胎児専門医・指導医、大阪府医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」（H21/2/22）	030543202 030557252 030548401 031822501 137312201	4
産婦人科	村越 誉	千船病院	先進医療担当 主任部長	26 年	○	産科婦人科学会専門医・指導医、周産期・新生児医学会母体・胎児専門医、内視鏡外科学会技術認定医、産科婦人科内視鏡学会技術認定医、がん治療認定医、ダ・ヴィンチサージカルシステム認定医、第2回神戸大学医師臨床研修指導医講習（H20/9/6）	030543202 030557252 030548401 031822501 137312201	4
産婦人科	稲垣美恵子	千船病院	女性科 主任部長	25 年	○	産科婦人科学会専門医・指導医、頭痛学会専門医・指導医、産科婦人科内視鏡学会技術認定医、大阪府医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」（H25/12/23）	030543202 030557252 030548401 031822501 137312201	4
産婦人科	安田 立子	千船病院	産科 主任部長	24 年	○	産科婦人科学会専門医・指導医、周産期・新生児医学会母体・胎児専門医、産婦人科乳腺医学会乳房疾患認定医、女性医学会認定女性ヘルスケア暫定指導医、日本病院会主催「臨床研修指導医養成講習会」（H21/9/13）	030543202 030557252 030548401 031822501 137312201	4
産婦人科	大木 規義	千船病院	婦人科 主任部長	24 年	○	産科婦人科学会専門医・指導医、周産期・新生児医学会母体・胎児専門医、がん治療認定医、日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」（H25/7/14）	030543202 030557252 030548401 031822501 137312201	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
産婦人科	城 道久	千船病院	産婦人科 医長	16 年	○	日本産科婦人科学会 専門医・指導医、日本周産期・新生児医学会 母体胎児専門医、ALSO 認定インストラクター、J-MELS ベーシックコース受講認定、新生児蘇生法 A コース修了、緩和ケア研修会修了、医学博士、和歌山医科大学附属病院「平成 28 年度医師臨床研修指導医講習会」(H28/12/11)	030543202 030557252 030548401 031822501 137312201	4
麻酔科	水谷 光	千船病院	麻酔科 主任部長	28 年	○	日本麻酔科学会専門医・指導医、日本区域麻酔科学会認定医、平成 16.11.7 日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」	030543204 030557252 030563905	4
麻酔科	河野 克彬	千船病院	麻酔科部長	53 年	○	麻酔科学会認定医・専門医・指導医、文部科学省・厚生労働省共催「第 28 回医学教育者のためのワークショップ」(H13/12/7)	030543204 030557252 030563905	4
麻酔科	星野 和夫	千船病院	麻酔科医長	15 年	○	麻酔科学会認定医・専門医、第 11 回国際医療福祉大学・高邦会グループ 臨床研修指導医養成ワークショップ® (H25/11/24)	030543204 030557252 030563905	4
麻酔科	大山 泰幸	千船病院	麻酔科医長	14 年	○	麻酔科学会認定医・専門医、愛仁会医師臨床研修指導医セミナー(H27/9/27)	030543204 030557252 030563905	4
麻酔科	角 千里	千船病院	麻酔科医長	16 年	○	日本麻酔科学会麻酔科専門医、日本麻酔科学会麻酔科指導医、麻酔科標榜医、日本心臓血管麻酔学会心臓血管麻酔専門医、日本周術期経食道心エコー認定医、医学博士、関西医科大学臨床研修指導医講習会(H28.10.8)	030543204 030557252 030563905	4
救急診療部	林 敏雅	千船病院	救急診療部 主任部長	18 年	○	救急医学会専門医、関西医科大学・大阪医科大学共催「医学教育指導医ワークショップ」(H22/9/26)	030543204 030557252 030563905	4
救急診療部	山下 公子	千船病院	救急診療部 医長	14 年	○	日本救急医学会救急科専門医、日本産科婦人科学会専門医、社会医学系専門医(集団災害医学会)、日本病院会主催「臨床研修指導医養成講習会」(H30/9/9)	030543204 030557252 030563905	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
病理診断科 (選択科・CPC)	名方 保夫	千船病院	病理診断科 主任部長	41 年	○	日本病理学会病理専門医・研修指導医、日本病院会主催「臨床研修指導医養成講習会」(H19/6/10)	030543204 030557252 030563905	4
病理診断科 (選択科・CPC)	渡邊 隆弘	千船病院	病理診断科 医長	12 年	○	日本臨床細胞学会細胞診専門医、死体解剖資格、日本病理学会病理専門医、日本病院会「臨床研修指導医講習会」(2019.9.15)	030543204 030557252 030563905	4
整形外科 (選択科)	松田 茂	千船病院	リハビリテーション科 主任部長	24 年	○	日本整形外科学会専門医、日本リウマチ学会専門医、日本整形外科学会運動器リハビリテーション認定医、日本病院会「臨床研修指導医養成講習会」(H26.9.29)	030543204	4
整形外科 (選択科)	鄭 克真	千船病院	整形外科 主任部長	20 年	○	日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会認定スポーツ医、日本整形外科学会運動器リハビリテーション認定医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本整形外科学会認定リウマチ医、国際医療福祉大学・高邦会グループ「臨床研修指導医養成ワークショップ」(H25.11.24)	030543204	4
泌尿器科 (選択科)	樋口 喜英	千船病院	第二外科系副 院長 ／泌尿器科主 任部長	25 年	○	泌尿器科学会専門医・指導医、臨床腎移植学会腎移植認定医、泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医、日本移植学会移植認定医、兵庫医科大学病院「臨床研修指導医講習会」(H24.9.15)	030543204	4
泌尿器科 (選択科)	川口 理作	千船病院	泌尿器科部長	43 年	○	泌尿器科学会専門医、日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(H20.2.24)	030543204	4
皮膚科 (選択科)	松本いづみ	千船病院	皮膚科部長	31 年	○	愛仁会医師臨床研修指導医セミナー(H27.9.27)	030543204	4
画像診断科 (選択科)	田中 豊	千船病院	画像診断科主 任部長	39 年	○	日本医学放射線学会認定放射線診断専門医、日本医学放射線学会研修指導者核医学専門医、消化器がん検診学会認定医、核医学学会 PET 核医学認定医、日本病院会「臨床研修指導医養成講習会」(H19.12.9)	030543204	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 0 3 0 5 4 3

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
耳鼻咽喉科（選択科）	伊集院隆宏	千船病院	耳鼻咽喉科主任部長	25 年	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医、日本耳鼻咽喉科学会認定補聴器相談医、神戸大学「医師臨床研修指導医講習会」（H23.2.26）	030543204	4
耳鼻咽喉科（選択科）	奥西 真帆	千船病院	耳鼻咽喉科医長	19 年	○	日本耳鼻咽喉科学会専門医、愛仁会「医師臨床研修指導医セミナー」（H27.9.27）	030543204	4
脳神経外科（選択科）	朝田 雅博	千船病院	脳神経外科部長	49 年	○	脳神経外科学会専門医、日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」（H20.2.24）	030543204	4
脳神経外科（選択科）	榊原 史啓	千船病院	脳神経外科医長	16 年	○	兵庫医科大学病院「臨床研修指導医講習会」（R1.8.31）日本脳神経外科学会専門医、日本脳卒中学会専門医	030543204	4
眼科（選択科）	中村 礼恵	千船病院	眼科主任部長	25 年	○	日本眼科学会認定眼科専門医・指導医、医学博士	030543204	4
精神科	田中 敬剛	白井病院		38 年	○	精神保健指定医、平成 17 年度臨床研修指導医養成講習会（四病院団体協議会主催）	030543204	3、4
精神科	奥村 一哉	白井病院		35 年	○	精神保健指定医、平成 17 年度近畿地区精神科七者懇「臨床研修指導医講習会」（第 3 回）	030543204	4
精神科	澤 温	さわ病院	会長	49 年	○	精神保健指定医、平成 19 年度東日本精神科七者懇談会第 1 回臨床研修指導医講習会	030543204	3、4
精神科	澤 滋	さわ病院	理事長 院長	17 年	○	精神保健指定医、日本病院会平成 25 年度臨床研修指導医講習会	030543204	4
精神科	渡邊 治夫	さわ病院	副院長	28 年	○	精神保健指定医、国立保健医療科学院特定研修第 1 回臨床研修指導医養成コース	030543204	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
精神科	出口 靖之	さわ病院	部長	21 年	○	精神保健指定医、平成 26 年度精神科七者懇談会第 2 回臨床研修指導医講習会	030543204	4
精神科	山本 誉磨	さわ病院	部長	17 年	○	精神保健指定医、平成 27 年度精神科七者懇談会第 2 回臨床研修指導医講習会	030543204	4
精神科	伊東 英奈	さわ病院	次長	16 年	○	精神保健指定医、平成 29 年度精神科七者懇談会第 3 回臨床研修指導医講習会	030543204	4
精神科	清水 芳郎	さわ病院	次長	16 年	○	精神保健指定医、平成 29 年度精神科七者懇談会第 3 回臨床研修指導医講習会	030543204	4
精神科	奥田 純平	さわ病院	課長	12 年	○	精神保健指定医、平成 29 年度精神科七者懇談会第 3 回臨床研修指導医講習会	030543204	4
精神科	義本 圭	さわ病院	次長	14 年	○	精神保健指定医、平成 30 年度精神科七者懇談会第 3 回臨床研修指導医講習会	030543204	4
精神科	武田 一寿	ありまこ うげんホス ピタル	ありまこ うげん患者支 援センター 長	20 年	○	精神保健指定医 H23. 10 日本精神科病院協会臨床研修指導医講習会修了	030543204	3、4
精神科	石飛 信	ありまこ うげんホス ピタル	診療部長	18 年	×	精神保健指定医 指導医	030543204	3、4
地域医療	宮原 誠二	公立神崎 総合病院	院長	35 年	○	日本麻酔科学会麻酔科指導医・専門医、インフェクションコントロール トーカー、平成 21 年度医学教育指導医ワークショップ（大阪医科 大学・関西医科大学）、日本フライマリ・ケア連合学会認定指導 医、日本化学療法学会抗菌化学療法指導医	030543204	3、4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経 験 年数	指導医講習会 等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
地域医療	中山 一郎	公立神崎 総合病院	内科 診療部長	32 年	○	日本循環器学会認定循環器専門医、日本内科学会認定 内科医、日本内科学会総合内科専門医、第 7 回大阪医 科大学附属病院臨床研修指導医養成講習会、日本プライ マリ・ケア連合学会認定指導医	030543204	4
地域医療	田路 大悟	公立神崎 総合病院	麻酔科 診療部長	22 年	○	日本麻酔科学会麻酔科専門医、平成 24 年度神戸大学 医師臨床研修指導医講習会	030543204	4
地域医療	矢橋 良嗣	公立神崎 総合病院	小児科 診療部長	29 年	○	日本小児科学会小児科専門医、日本アレルギー学会ア レルギー専門医（小児科）、日本周産期・新生児医学 会新生児蘇生法「専門」コース（A コース）インストラクター、平成 25 年度神戸大学医師臨床研修指導医講習会	030543204	4
地域医療	前島 純典	公立神崎 総合病院	外科診療部 長	24 年	○	日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会認定医 平成 25 年度神戸大学医師臨床研修指導医講習会	030543204	4
地域医療	尾崎 昭洋	公立神崎 総合病院	整形外科統括 診療部長	32 年	○	日本整形外科学会整形外科専門医、第 3 回神戸大学医 師臨床研修指導医講習会	030543204	4
地域医療	佐牟田 健	公立神崎 総合病院	麻酔科 診療部長	36 年	○	日本麻酔科学会麻酔科指導医、平成 30 年度プログラ ム責任者養成講習会	030543204	4
地域医療	櫻井 俊治	公立神崎総合 病院	内科診療部 長	25 年	○	日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本消化器病 学会専門医・評議員・指導医、日本消化器内視鏡学会 専門医・評議員・指導医、日本肝臓学会専門医・評議 員、小児慢性特定疾病指定医、難病指定医、令和元 年度近畿大学医師臨床研修指導医講習会	030543204	4
地域医療	金 鐘一	千船クリニ ック	所長	32 年	○	内科学会認定内科医・専門医・指導医、透析医学会専 門医・指導医、日本病院総合診療医学会認定医 臨床研修指導医養成講習会	030543204	4
地域医療	北野 英基	北野クニリ ック	院長	54 年	×	日本神経内科学会専門医、米国神経学会専門医 内科学会認定医、外科学会認定医	030543204	3

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	辻 勝成	辻診療所	院長	25 年	×		030543204	3
地域医療	福田弥一郎	福田診療所	院長	37 年	×	日本小児科学会専門医	030543204	3
地域医療	波津 静	波津診療所	院長	34 年	×	内科学会専門医	030543204	3
地域医療	窪田 好史	くぼたクリニック	院長	32 年	×	内科学会認定内科医、内科学会認定内科専門医 日本呼吸器学会専門医	030543204	3
地域医療	安住 吉弘	あずみクリニック	院長	32 年	×	日本循環器学会認定循環器専門医	030543204	3
地域医療	赤木秀一郎	あかぎ小児科	院長	32 年	×	日本小児科学会小児科専門医	030543204	3
地域医療	近藤 良介	近藤産婦人科	院長	41 年	×	日本産科婦人科学会専門医	030543204	3
地域医療	森川 司朗	森川医院	院長	29 年	×		030543204	3
地域医療	花房 哲郎	ファミリークリニックあい	所長	14 年	○	家庭医療専門医、平成 24 年民医連関西臨床研修センター指導医講習会修了	031800302 030543204	3 031800302 030543204 4 031800302 030543204

(No. 11)

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030543

臨床研修病院の名称：社会医療法人愛仁会千船病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	長 哲太郎	ファミリークリニックなごみ	所長	12 年	○	家庭医療専門医、平成 28 年民医連関西臨床研修センター指導医講習会修了	031800302 030517405 030543204 030541402	3 031800302 030517405 030543204 030541402 4 031800302 030517405 030543204 030541402

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7 年（8 4 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。